

報告書（社会貢献活動）

JBC／WBC CARES JAPAN IN KAGOSHIMA（第2回）

日時：令和7年4月13日（日）

場所：鹿児島かんまちあ

10:00 受付、健診、計量

11:30 開会式 ジュニアボクシング教室 車いすパラボクシング体験

12:00 競技開始（25 試合）マスボクシング・スパーリングマスターズ

16:00 競技終了

試合役員：古田、岩崎、姫野、福本、恵良、棚町、小池、曽原（ドクター）

参加者：51名

【詳細】

昨年8月に開催された第1回大会で参加して頂いた選手や関係者の方々から強い要望があり、熱気も醒めやらぬまま鹿児島の地で前回と同様かんまちあをお借りしての開催となった。

2回目ということもあり、10時開始の受付・健診・計量は円滑に進み、スケジュール通りに進行することができた。開会式の後、キッズボクシング教室を行ったが、元気なミット打ちや子どもたちの「楽しかった」と発した言葉が印象的であった。また、車イスボクシングのミット打ちもみな真剣で素晴らしく、今後の普及に期待を寄せられるような試技であった。

マスボクシングとスパーリング競技の方では、各ジムそれぞれで同ジムの選手をリングに送り出す際に10数名で毎回円陣を組んで声を揃えて気合を入れ登場曲を流して該当選手がリングインをする様子が見られ、一般の観覧客の方々からも大歓声が上がった。そして互いの応援合戦で大いに盛り上がっていた。試合の勝敗に関わらず充実した爽やかな笑顔が印象に残る大会であった。今大会に携わってくださった選手、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

ボクシングを通じて青少年健全育成やパラ選手の支援、中高年者の人々の希望や目標となり、また地域の皆様との交流に少しでもお役に立てるよう引き続き努めていきたい。

以上





